

新型コロナウイルス感染症 奈良県緊急対処措置

クラスター発生防止対策について抜粋 p20～25

令和3年4月27日(火)

第19回奈良県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

(2) クラスターを発生・拡大させないようにします

- ① 福祉施設などにおいては、クラスターを発生させないよう懸命の努力をしていただいています。

引き続き、クラスター発生防止対策をお願いします。

1. 「**持ち込まない対策**」を徹底しましょう。

外部からのウイルスの侵入を防ぐため、入所者、職員、来訪者等の健康管理・観察を徹底し感染経路を遮断。

2. 「**早期発見・拡大防止対策**」を徹底しましょう。

発熱者等の状況を把握し、感染の兆候をいち早く察知。

(2) クラスターを発生・拡大させないようにします

- ② 県立医大感染症センターに、実地指導をお願いしてきました。引き続き、実地指導による感染拡大防止に努めます。
- 県立医大感染症センターと協力し、社会福祉施設を対象に、事前の実地指導を実施してきました。(R3年度も引き続き実施)
 - 新たに、市町村においても、事前の実地指導ができるよう、マニュアルを提供し、実地指導の支援を行います。
 - クラスターが発生した社会福祉施設、医療機関等を対象に、拡大防止のための実地指導を実施しています。
 - 改めて、社会福祉施設の職員の方々などに、「持ち込まない対策」の徹底をお願いする文書を発出します。
 - 企業や学校のみならずにも、同様の文書を発出します

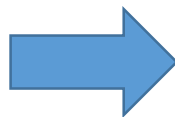
(2) クラスターを発生・拡大させないようにします

事例: かぜ症状があるのに、連日別々のメンバーで食事会に参加した。

仕事帰りに宴会



翌日、友人と宴会



感染症専門医の助言

かぜ症状がある場合は、なおるまで家ですごしましょう
特に**飲食時に、マスクなしで対面にならない**ようにしましょう

事例: 高齢者福祉施設での集合形式の食事やその介助でクラスターが発生した。



感染症専門医の助言

食事時間をずらす、対面にならない、介助職員はフェイスシールドなどで目を覆うなど、対策をしましょう

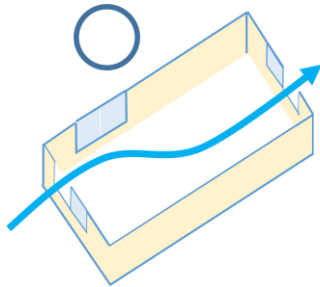
(2) クラスターを発生・拡大させないようにします



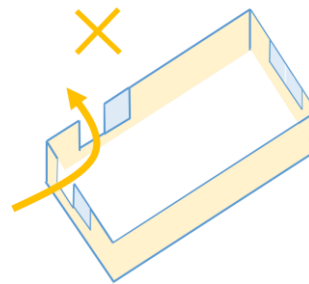
感染症専門医の助言

換気をしましょう

空気の通り道を作る窓の開け方

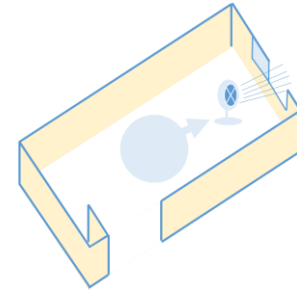


対角線上にある窓を開けると効率的



近くの窓を開けると狭い範囲で空気が循環して非効率的

窓が1つしかない部屋の換気は？



窓のそばに扇風機を置いて風の流れを作る



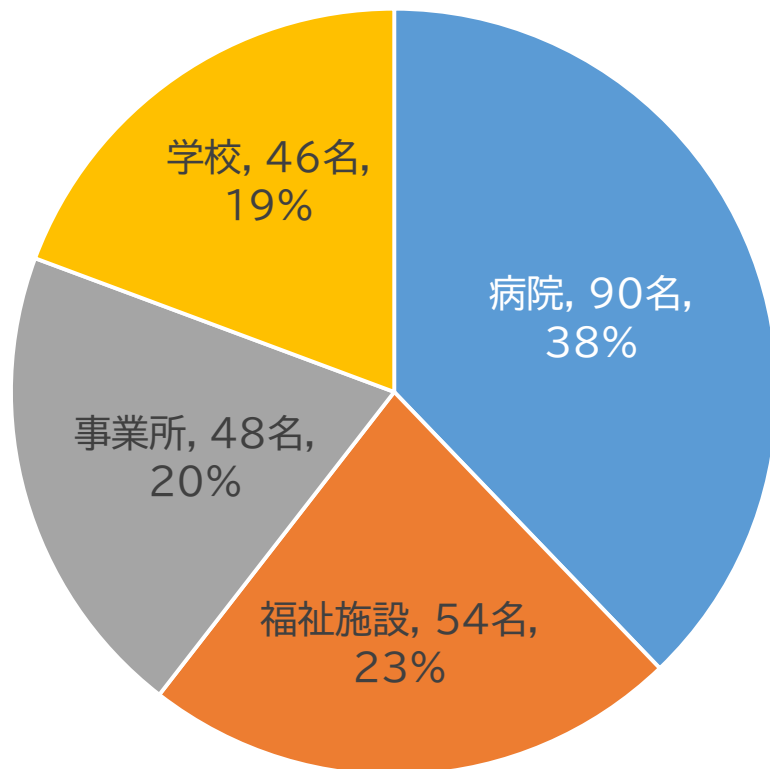
感染症専門医の助言

手をキレイにしましょう

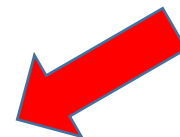
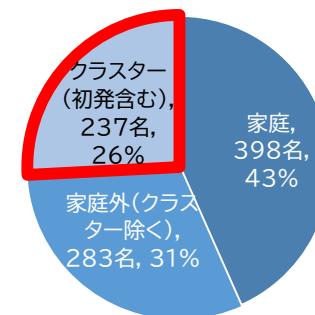
- 目鼻口に触る前、触った後
- 共有物品に触る前、触った後
(電話、ボールペン、パソコンのキーボードやマウスなど)

(参考④) 感染経路判明者のうち、26%がクラスター感染です。
クラスター感染は現場での対処が有効です。

クラスターの類型別内訳
(238名※)



判明の内訳
918名



※2つのクラスターに重複する者がいるため、類型別では238名となる

(参考⑤) 笠原センター長の協力のもと、社会福祉施設等における感染拡大防止のための実施指導を令和2年7月から実施してきました

- ① 感染者が発生した場合に、クラスター化が懸念される社会福祉施設に対し、事前に実地指導
- ② 感染者が発生した社会福祉施設等に対し、実地指導

・医師、感染症管理看護師、県職員等によるチームを編成

・実施指導内容

日常の感染予防対策の点検評価

ゾーニング指導 等

令和2年度 実施指導実績

132件(うち笠原センター長直接指導分 55件) 【速報値】

令和3年度当初予算に必要経費を計上しており、今年度も引き続き実施